

広報

にのへ

No. 271

2017. 4.1



新たな冬のアクティビティ

稲庭でスノーカヤックレース！

3月11日、天台の湯周辺で稲庭スノーフェスティバルが開かれました。新たな試みとして、スノーカヤックの体験会とタイムレースが行われ、14人が参加。雪上を疾走し、今季最後の雪遊びを楽しみました。

- 01 新たな冬のアクティビティ
稲庭でスノーカヤックレース!
- 02 市長演述
- 06 平成29年度予算
- 10 シリーズ漆
- 12 にのへトピックス
- 16 News & Information
- 19 ぴかっとニュース
- 20 こしゃーる、ちいさな美術館
- 21 図書館情報、マイ・トレジャーズ
- 22 きらり!明日の風
~後藤 佐紀子さん~
こみゆにteaたいむ118杯
- 23 慶弔、休日当番医など
- 24 郷里はいつでもここにある



亀磨くん イラスト：きり光乗

市長演述

平成29年第1回二戸市議会定例会は2月22日～3月21日開かれ、初日には藤原淳市長が本年度のまちづくりの指針となる施政方針を述べました。その中で示された要旨ならびに予算、主要事業を紹介します。

昨年は、46年ぶりとなる「希望郷いわて国体」が開催され、本市ゆかりの村竹啓恒さんと下川祐造さんが優勝を飾り、お二人には敬意と感謝を込め、市民栄誉賞をお贈りいたしました。

競技会開催にあたり、宿泊先となったホテルや旅館の皆さま、花やのぼり旗で選手を歓迎していただいた皆さまをはじめ、市民一丸となった「おもてなし」で、大会を成功させることができました。お二人の優勝に感動したのはもちろんですが、ご協力いただいた市民の皆さまを、非常に頼もしく感じました。

また、目標を「挑戦します！次代へ紡ぐふるさとづくり」と掲げた、第2次二戸市総合計画が動き出しました。計画の初年度は、市民をはじめ、企業、団体、金融機関の皆さまと多様な連携を築きながら、まちづくりに取り組んで参りました。

今後は、先人から受け継いだ伝統や産業を活かし、将来を担う世代が、夢と希望を持てるまちづくりを進めて参ります。

さて、本市の平成29年1月1日現在の人口は、平成27年国勢調査人口より約2割減の2万7066人（岩手県毎月人

口推計）となっております。一方、国全体では、東京圏への人口集中が加速し、大都市経済と地方経済に差が生じるなど、依然として本市を取り巻く状況は厳しいものがあります。また、イギリスのEU離脱、アメリカの新大統領就任など、世界情勢も混乱しております。

このようななか、産業、文化など幅広い分野で、若い方々が意欲的に活動される姿が、多く

借りしながら、地域の「稼ぐ力」を高め、安心して暮らせるふるさとづくりに挑戦します。

じぶと・産業・交流

本市の漆や果樹、畜産、あるいは自然や歴史、文化など、魅力的な資源に、ここで暮らす人の営みが加わることで、「への」のブランド力が高まっています。また、若い企業経営者が

り」を進め、産業の活性化と雇用の創出を図ります。

◆漆振興

原木の確保と職人の育成が急務となっていることから、引き続き近隣市町村も含めた原木の状況を把握し、関連自治体や団体、企業、所有者等が連携した、管理体制の構築を進めます。また、地域おこし協力隊「うるしびと」を増員するなど、職人の

確保や育成、技術の継承を進めます。

さらに、県や研究機関、美術館などと協力し、世界に誇る浄法寺の漆文化を積極的に発信するとともに、コンソーシアム（注1）の創設に向け取り組みます。（注1）コンソーシアム

互いに力を合わせて目的に達しようとする組織や人の集まり。共同事業体。

◆農林畜産業



強い農業経営を目指します

乗り越えなければならぬ課題に 真摯に向き合い、確実に解決していくことが 今を生きる私たちに課せられた大きな責務

見られるようになりました。伝統や産業を受け継ぎながら、新しいものづくりに挑戦する若い力、「国体を成功させる」という皆さまの強い想いは、まちづくりの大きな原動力となります。

また、平成4年度から取り組んだ「宝さがし」は、いよいよその宝を「興す」段階に入りました。本市の魅力を守り、伝えていくために、皆さまの力もお

革新的な感覚を持ち、新たな視点で国内外へ商品展開を行うなど、これからの時代を見据えた、積極的な取り組みが見られるようになりました。

しかしながら、本市の産業は、就業者の高齢化、後継者不足など、複合的な課題を抱えております。このことから、将来を担う生産者や事業者が誇りを抱き、新しいことに挑戦し、地域全体が潤う「稼げる地域づく



後継者の育成と原木の確保に努めます

アメリカのTPP離脱やコマの生産調整の終了など、国内外の情勢が不透明な中、若い農業者が、生産や販売に意欲的に取り組むとともに、生産や流通環境の変化などを敏感に捉え、将来を見据えた取り組みも始めています。このような将来の担い手を支援し、強い農業経営の確

立を図るため、基盤整備を進めるとともに、集落営農や法人化など、生産構造の改革による低コスト化や、企業等との連携、農村地域の6次化など、安定的な所得確保につながる、攻めの農業への転換を進めます。

◆ 商工業

商工会や金融機関、事業者などと市街地の活性化に取り組みとともに、企業の事業拡大支援制度に、新たに起業支援を加え、一層の雇用創出と経営安定化に努めます。また、企業が求めるUターン人材確保のために、県や雇用支援機関、高校、大学などと連携を強化し、地元雇用の拡大と、就業の定着に努めます。

◆ 観光・交流

「二戸市観光ビジョン」の実践に向け、二戸市観光協会の体制強化を図るとともに、団体、企業などの力を集め「稼ぐ観光地づくり」に向けた体制整備を進めます。また、「ひと」と「資源」を連動させた公民連携まち再生事業により、「稼ぐまちづくり」を推進するとともに、二戸版DMO（注2）の設立に向けた取り組みを引き続き進めます。

（注2）DMO

地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりに向け、関係者と協同で、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定し、その戦略を実施するための機能を備えた法人。

◆ エネルギー

二戸型省エネルギー住宅の検討など、地域内で循環させるエネルギーの地産地消について、関係機関と検討します。

子ども・若者・女性

子どもたちは、将来を担う宝であり、夢を持ち、社会の変化に対応できる「生きる力」と、心の支えとなる「ふるさとへの誇りと愛着」を育むことが求められております。

また、若者が活発に交流し、女性がより積極的に活躍できる、そして、何よりこの「にのへ」で結婚し、出産、子育てをしたいと思えるような、魅力あるまちづくりを進めることが必要です。このことから、専門家や関係機関と力を合わせ、子育て環境の整備を図るとともに、若者や女性の活躍を支援し、国内外で活

躍できる人材育成を進めます。

◆ 子育て支援

子ども・子育て支援事業計画に沿って、これまで実施してきた取り組みに加え、児童クラブの整備により利用学年の拡大を図るとともに、多様化する就労形態へ対応するため、開設時間を延長します。

また、消防署跡地への小児科診療所の誘致に合わせ、病児保育施設の整備を進めるとともに、医療費助成制度を中学生まで拡大し、子育てに対する不安感や負担感の軽減に努めます。



病児保育施設整備予定地（消防署跡地）

さらに、早期発達支援教室の拡充により、心身の発達に課題を持つ子どもたちを支援するほか、子育てに関する総合的な支援を提供するため、新たに母子・父子自立支援員を配置します。

◆ 学校教育

学習指導要領の改定を見据え、各小学校に英語の学習支援員を派遣するとともに、海外派遣研修の高校生までの拡大や小学生を対象としたジュニア楓陰舎きぼう塾など、ふるさとへの誇りと愛着を育みながら、国際的に活躍できる人材育成を進めます。また、育英資金制度の拡充を図り、修学意欲のある子どもたちを支援するとともに、返還免除制度を創設し、企業が求める人材確保に取り組みます。



楓陰舎きぼう塾（藁ヶ坂トレッキング）

◆ 移住・定住

「好きになる」「働きたくなる」「帰りたいくなる」人の獲得を目指し、二戸の強みを最大限に生かした情報発信を行うとともに、移住希望者に対する支援制度の創設など、地域産業の担い手確保と定住促進に努めます。

◆ 女性や若者の活躍

空き店舗を活用した飲食店や交流スペースの開設など、交流や活動が多くの人に伝わり、地域の活性化に結びつくよう支援するとともに、出産などで離職した女性の再就職支援など、女性や若者に魅力的なまちづくりを進めて参ります。

暮らし・安心・健康

本市の人口減少は、国の推計をやや上回って進んでおり、中でも若年層の減少や高齢者世帯の増加は、地域コミュニティの弱体化や相互扶助機能の低下を招いています。このため、すべての世代が安心し、すこやかに暮らせるまちづくりを進める必要があります。

このことから、健康寿命の延伸を目指し、市民一人ひとりの健康づくりを支援するとともに、生活に潤いと安らぎを与える芸術・文化やスポーツによる交流、自主防災や高齢者の見守り、世代間交流などに取り組み、地域コミュニティの活性化を図って参ります。

◆歴史・伝統・文化・スポーツ

九戸城跡に、木道や散策路、展望やぐらを整備するとともに、地域を目指すべき姿について、住民や事業者の皆さまと検討を進めます。

また、伝統芸能や郷土芸能、市民文士劇など、市民が主体的に行う、地域文化の伝承や創出に向けた取り組みを支援します。



二戸市民文士劇「みちのく忠臣蔵〜相馬大作物語〜」

さらに、カーリング場を含めた体育施設について、既存施設の在り方や、PFIなどの手法を用いた整備の可能性について検討を進めるとともに、国体で感じたスポーツの力を、交流やまちづくりを活かす取り組みを進めます。

なお、天台寺につきましては、引き続き関係機関と協力し、本堂・仁王門の保存修理事業を支援します。

◆健康づくり

健康に対する市民の意識を高めるため、特定健診受診率や特定保健指導実施率の向上に取り組み、病気の早期発見と、生活習慣病重症化や脳卒中中の予防を図ります。

また、「にのへ健康マイレージ制度」を一部地区で試験的に実施し、制度の導入効果を検証して参ります。

◆福祉

介護保険制度の改正に伴う新しい総合事業のスムーズなスタートと、介護予防対策の充実に努めて参ります。

また、支援が必要な障害者や高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域で支え合う住民主体の福祉コミュニティづくりを進めます。

◆消費者行政

トラブルを未然に防ぎ、安全で安心な暮らしを確保するため、引き続き相談体制の充実や被害予防の啓発に努めます。

◆公共交通

循環バスを本格運行に移行させるとともに、中心部の小売店

閉店により、不便を感じている皆様の意見を踏まえ、路線の新設や統合・廃止などを含め、より利用しやすい今後の公共交通体系の編成について、民間事業者等も交え検討します。

地域力・行政力・共創

人口減少が進み、生活利便性が低下することで、新たな課題が生まれ、これまで以上に市民と行政の共創によるまちづくりの必要性が高まっています。

また、あらゆる分野で人づくりや基盤整備を進めるとともに、市民、企業、団体、行政が、互いを尊重し合いまちづくりに取り組む必要があります。

このことから、九戸城跡周辺地区、天台寺周辺地区、金田一温泉地区の3地区を重点地区として、地域の将来構想を考えるワークショップを開催するなど、市民や事業者などが意見を出し合い、民間の力を活用した公民連携によるまち再生を進めます。

◆自治体連携

歴史や産業でゆかりの深い自治体と連携し、地域の魅力を積極的に発信するほか、エネル

ギーなど先駆的な自治体の取り組みを学び、新たな協力について検討します。

◆社会基盤整備

福岡地区と石切所地区をつなぐ新たな橋の整備に向け概略設計を行うとともに、市道杉中村線（通称国体道路）の急カーブ解消など、安心して利用できる道路環境の整備を進めます。

また、土地区画整理事業により、本市の玄関口である二戸駅東側の整備を進め、住民や来訪者の利便性を高めます。さらに、より安全で安定した水の供給のため、福岡大平地区に新たな配水池の整備を進めます。

◆行財政運営

第3次二戸市行財政改革大綱に基づき、職員数が減少する中でも、持続可能な行財政運営を推進するため、係長制度の拡充など、責任の明確化と柔軟性を備えた組織体制の構築を図り、市民ニーズに合う行政サービスを充実させて参ります。

また、市税や公金の納付方法拡大に向けた検討を進め、利便性と収納率の向上に努めます。

「人が輝き 未来をひらくまち」への

本市においては、人口減少による地域の魅力や地域間競争力の低下が大きな課題であり、第2次二戸市総合計画では、次の世代にふるさとを伝えることを目標に、施策を進めることとしております。

また、まち・ひと・しごと創生総合戦略においては、地域経済の好循環に向け、市民や民間事業者の皆様と地方創生を推進することとしております。

30年後の未来像として掲げた「人が輝き 未来をひらくまちへの」は、日々の積み重ねによってできあがっていくものであり、今、乗り越えなければならぬ課題や、取り組まなければならない事に、真摯に向き合い確実に解決していくことが、今を生きる私たちに課せられた大きな責務だと、強く認識しております。

市民の皆さまにご理解いただき、重ねてご協力賜りますようお願い申し上げます。 施政方針いたします。

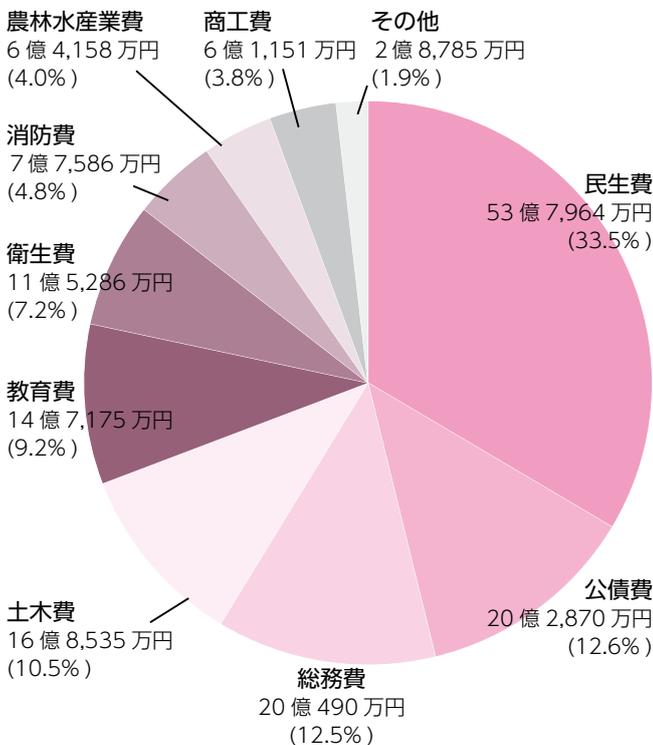
予算

平成 29 年度は、昨年度策定した「第 2 次総合計画」を推進するため、「未来へ紡ぐふるさと創生推進予算」として積極型の予算編成としました。

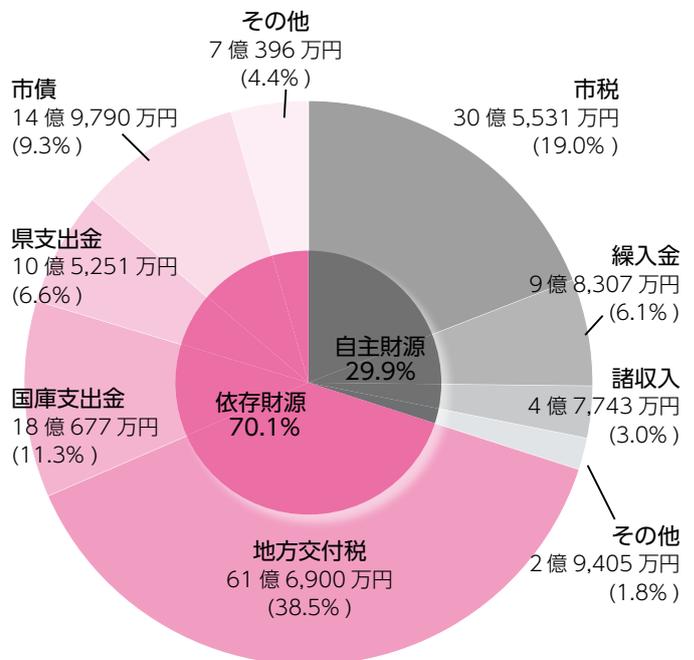
重点事業として、「漆産業の振興」、「子育て支援の充実」、「未来に向けた人づくりの推進」、「稼ぐ観光地づくりの推進」、「地方創生の推進」に取り組み、人口減少社会にあっても、快適で安心な暮らしを営んでいけるよう、市民の皆さんと力を合わせ、将来に向けたまちづくりを進めていきます。

一般会計 160 億 4,000 万円

歳出【目的別】



歳入



【歳出】
 歳出は、民生費が最も多く 53 億 7964 万円 (同 9.9% 増)。次いで公債費が 20 億 2870 万円 (同 4.0% 減)、総務費が 20 億 490 万円 (同 3.0% 増)、土木費が 16 億 8535 万円 (同 1.2% 減)、教育費が 14 億 7175 万円 (同 5.3% 減) となっています。
 民生費の増は、児童クラブ施設と病児保育施設の整備などによるもの、総

【歳入】
 歳入は、地方交付税が 61 億 6900 万円 (前年度比 0.4% 減) と最も多く、次いで市税 30 億 5531 万円 (同 2.8% 増)、国庫支出金が 18 億 677 万円 (同 3.0% 増)、市債が 14 億 9790 万円 (同 34.7% 増)、県支出金が 10 億 5251 万円 (同 2.4% 減)、繰入金が 9 億 8307 万円 (同 0.7% 減) となっています。
 財源の内訳では依存財源が 70.1%、自主財源が 29.9% となっています。

29 年度の予算の特徴は？
 一般会計の予算総額は、160 億 4000 万円とし、前年度と比較して、4 億円 (2.6%) の増となります。合併後では、福岡中学校建設事業費のピークだった平成 25 年度に次ぐ、過去 2 番目の規模となっています。

財政用語解説

【一般会計と特別会計】 一般会計は保健、福祉、教育など地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅した会計で、特別会計は特定の事業を行うために、特定の歳入歳出を一般の歳入歳出と区分して処理する会計です。

【歳入】

地方交付税 市の財政力に応じて、国から交付される財源

市債 市が事業を行うために国や金融機関から借り入れる資金

国庫・県支出金 事業の財源として使い道が特定された国や県から交付される補助金や負担金など

自主財源 市税や施設利用料など、市が自ら収入できる財源

依存財源 地方交付税、国庫支出金など国や県から交付される財源

【歳出（目的別）】 地方公共団体の経費は、その行政目的によって、議会費、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費、災害復旧費、公債費などに分類されます。

【歳出（性質別）】 経済的な性質によって以下の3つに分類されます。

義務的経費 人件費や扶助費など支出が制度的に義務付けられている経費

投資的経費 道路や学校など社会資本の整備に要する経費

その他の経費 物件費や補助費、繰出金など

【水道事業会計】

収益的経費 営業的な経費など

資本的経費 建物の建設費など

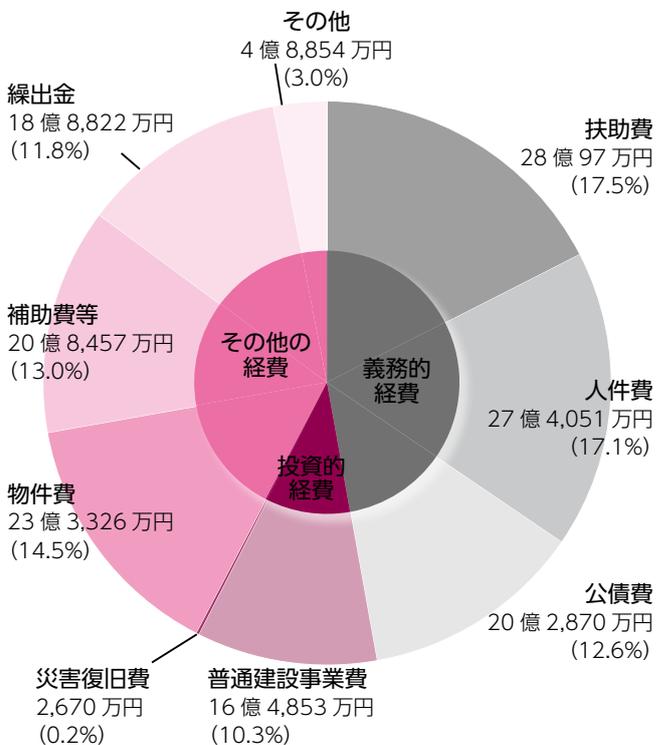
特別会計 69億5,805万円

国民健康保険特別会計など7つの特別会計は、総額69億5,805万円で、前年度当初と比べ、7,795万円(1.1%)の減となっています。

会計名		予算額	前年度比
特別会計	国民健康保険事業勘定	41億8,669万円	1.4%減
	特別会計 診療施設勘定	2億7,148万円	1.3%増
	下水道事業特別会計	8億4,252万円	6.4%減
	生活排水処理事業特別会計	7,749万円	15.3%増
	簡易水道事業特別会計	9,425万円	1.6%増
	土地区画整理事業特別会計	11億9,302万円	1.5%増
	介護サービス事業特別会計	233万円	10.2%減
	後期高齢者医療特別会計	2億9,026万円	1.7%増
	計	69億5,805万円	1.1%減
水道事業会計	収益的収入	6億5,462万円	2.9%減
	収益的支出	6億3,778万円	2.4%減
	資本的収入	4億263万円	198.0%増
	資本的支出	6億6,230万円	40.3%増

※ 端数処理のため計が一致しない部分があります

歳出【性質別】



市債残高の状況

区分	平成29年度末 市債残高見込み	平成28年度末 市債残高見込み
一般会計市債残高(千円)	15,959,963	16,367,302
市民1人当たり残高(円)	569,307	583,838
住民基本台帳人口(人)	28,034 (H29.1.1 現在)	28,034 (H29.1.1 現在)

市の借金である市債残高は、前年度より4億734万円の減で159億5996万円、市民一人当たりになると1万4531円の減で56万9307円となる見込みです。

市債は、プライマリーバランスの黒字を基本とし、財政の健全化に努めていきます。

市の借金の状況は？

市の借金である市債残高は、前年度より4億734万円の減で159億5996万円、市民一人当たりになると1万4531円の減で56万9307円となる見込みです。

また、性質別でみると、義務的経費が75億7017万円(同0.8%減)、投資的経費が16億7523万円(同28.4%増)となっています。

義務費の増は、市税等納付環境の整備などによるもの、教育費の減は、いわて国体事業の終了、九戸城ボランティアガイドハウスの整備の完了などです。

5つの事業に力を入れます

平成29年度当初予算は、「未来に紡ぐふるさと創生推進予算」とし、5つの重点事業を中心とした取り組みを行います。

1 漆産業の振興

- ◇ 県や関係機関と連携した浄法寺漆の振興 3,428万円
- ◇ 地域おこし協力隊制度を活用した漆掻き職人の後継者育成 3,166万円
- ◇ 滴生舎の管理運営及び漆器の販路拡大 2,553万円
- ◇ 漆林の環境整備や漆原木の管理システムの構築など 1,186万円
- ◇ 漆のふるさととして、市民の漆への誇りを育む活動 349万円
- ◇ 大学連携交流や漆関連団体とのネットワーク強化 200万円
- ◇ 浄法寺漆・浄法寺塗りの情報発信 120万円

漆の魅力を
もっと多くの
人に！



うるしびと 長島まどか

医療費の助成、
助かっています



ゆかさん、はるき君、めいちゃん
平友香さん、晴貴君、芽依ちゃん

2 子育て支援の充実

- ◇ 市立保育所の運営や民間保育所への保育委託 5億8,178万円
- ◇ 中央児童クラブの建設と仁左平児童クラブの移転整備 2億7,395万円
- ◇ 小児科診療所の誘致に合わせた病児保育施設の整備 1億3,722万円
- ◇ 開設時間を延長した児童クラブの運営 6,542万円
- ◇ 対象者を中学生まで拡大した医療費助成 1,528万円
- ◇ 2～3歳児を対象に加え、早期の発達支援事業を実施 973万円

3 未来に向けた人づくりの推進

- ◇ 育英資金の貸与額の拡大や返済猶予期間の創設など 3,013万円
- ◇ 小中高での英語教育の推進や中高生の海外派遣研修 971万円
- ◇ 小中学生への図書の贈呈など図書に親しむまちづくり 792万円
- ◇ 東京学芸大学と連携した児童生徒の学力向上など 368万円
- ◇ 対象を小学生まで拡大した槻陰舎きぼう塾の開催 178万円
- ◇ 新規学卒者に対するインターンシップなどによるふるさと就職支援 120万円

世界で活躍する
人材を育てたい!!



学力向上推進監 筒井裕一

4 稼ぐ観光地づくりの推進

- ◇ 観光協会の組織強化および活動の充実 1,500 万円
- ◇ 稼ぐ観光地づくりの推進と交流人口の拡大 1,409 万円
- ◇ にのへ三大ミートの食育推進や消費拡大、情報発信事業を支援 150 万円
- ◇ 金田一温泉地域の活性化に取り組む活動を支援 100 万円
- ◇ にのへ産フルーツの県内外への情報発信など 50 万円

稼ぐ観光地経営
を目指します



観光係長 田山 裕之

公民連携で
地方創生に
取り組みます!!



地方創生推進監 五日市寿丸

5 地方創生の推進

- ◇ 史跡九戸城跡への木道及び展望やぐらの整備 4,255 万円
- ◇ 公民連携基本計画の策定やワークショップの開催 1,580 万円
- ◇ 市内中小企業の経営課題の把握や経営改善を支援 745 万円
- ◇ 移住相談会への出展、セミナー開催など移住・定住を推進 375 万円
- ◇ 九戸城エントランス広場へのアクセス道路整備など 330 万円

補正 予算

平成 28 年度 2 月補正予算が、平成 29 年第 1 回定例議会で可決されました。
補正予算の総額は 5 億 7,222 万円の減額で、主に事業費の確定見込みによる整理を行ったものです。

また、地方創生関連事業として、広域観光物産センターや滴生舎の改修、体育施設整備基本調査事業に係る平成 28 年度 2 月追加補正予算が可決されました。

平成 28 年度 2 月補正予算および追加補正予算

会計名		2 月補正前予算額	2 月補正額	2 月追加補正額	2 月追加補正後予算額
一般会計		171 億 717 万円	△ 3 億 4,940 万円	3 億 587 万円	170 億 6,364 万円
特別会計	国民健康保険 事業勘定	42 億 5,912 万円	△ 5,443 万円		42 億 470 万円
	特別会計 診療施設勘定	2 億 6,690 万円			2 億 6,690 万円
	下水道事業特別会計	8 億 9,532 万円	△ 3,575 万円		8 億 5,957 万円
	生活排水処理事業特別会計	6,718 万円	△ 659 万円		6,059 万円
	簡易水道事業特別会計	9,720 万円			9,720 万円
	土地区画整理事業特別会計	11 億 7,711 万円	△ 1 億 2,607 万円		10 億 5,104 万円
	介護サービス事業特別会計	264 万円			264 万円
	後期高齢者医療特別会計	2 億 8,535 万円			2 億 8,535 万円
	計 (特別会計)	70 億 5,081 万円	△ 2 億 2,283 万円		68 億 2,798 万円
総計		241 億 5,798 万円	△ 5 億 7,222 万円	3 億 587 万円	238 億 9,163 万円

※ 端数処理のため計が一致しない部分があります

浄法寺漆の“うつわ”ができるまで。

使われてこそ麗しく、磨かれていく漆器

職人の丁寧な仕事と、あなたが大切に思う気持ちと——



市は、首都圏や世界へ向け浄法寺漆の魅力発信に力を入れています。一滴一滴大切に掻きとられた漆が「うつわ」になる工程を見たことがありますか。今回は、塗師の仕事と漆器が完成するまでを紹介します。

— 木地をしっかりと固める

浄法寺漆の「うつわ」に使われる木地の多くはミズメ（カバノキ科）です。この木は、粘りと柔軟性があることが特徴で、加工しやすく割れにくい。そして、適度な重みがしっくりと手になじみます。

最初の工程は、木地に最高品質の生漆をたっぷり浸み込ませる「木固め」（写真1）。これは、木地の伸縮を防ぎ、防水性を高める重要な作業です。その後「漆風呂」とよばれる、温度や湿度を調整できる室で約1週間かけて乾かします。十分乾燥したら「から研ぎ」へ（写真2）。水を使わず、表面を滑らかに整えます。

— 塗り、乾燥、研磨…

繰り返しより強く

続いて「下塗り」。赤色の顔料である弁柄を混ぜた漆を和紙でこし



8



6



9



7

(写真3)、不純物を取り除き塗っていきます(写真4、5)。内側を塗り1日乾燥、そして外側を塗りまた乾燥。その後、耐水ペーパーや砥石を使い表面を平らに磨きます(写真6)。この丁寧な研磨は、次に塗る漆の密着度を高めるものでもあります。塗り、乾燥、研磨の工程を6回ほど繰り返し(「中塗り」、写真7)、漆だけで厚みを作っていきます。

滴生舎の塗師・小田島勇主任技師は「唇やテーブルにふれるふちの部分は欠けやすい。塗りも研磨も、特に注意を払っている」と話します。

— 特別な空間で、仕上げる

いよいよ仕上げの工程「上塗り」。ゴミが混入しないよう、専用の上塗り部屋で作業します。和紙30〜50枚を使い、何度も丁寧にこした漆を塗り進めます(写真8、9)。それでも付着してしまうチリなどは、手製の竹の道具を使い一つひとつ取り除きます(「ふし上げ」)。そして、漆風呂で寝かせること約1カ月。ようやく浄法寺漆の「つつわ」が完成します。

— 最後の仕上げは、あなたの手で

製作期間は約3カ月。この「つつわ」は、使い込むほどに艶めきを増し、あなた色に表情を変えていきます。「つつわ」がで上がるまでに塗師が行う仕事は7割。残りの3割は、ぜひあなたの手で仕上げてくださいね。



へのトビックス

●身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお待ちしています。
情報管理室 ☎ 23-3114 (ダイヤルイン)、FAX 22-1195

本 二戸市事業所見学バスツアー 音で語った、二戸の暮らしと仕事のリアル

事業所見学バスツアー（ふるさといわて創造協議会ほか主催）は2月24日に市内で行われ、県内の大学などに通う学生ら37人が訪れました。

まず、2doorを会場に「二戸で働く・暮らしリアル」というテーマで、田澤清行さん（きよゆき（株）エムケイシステム）と長谷則之さん（のりゆき地域おこし協力隊）によるトークセッションが行われました。その後、二戸市役所、（株）南部美人、（株）阿部繁孝商店を見学。それぞれの先輩社員との座談会も行われ、各事業所についての理解を深めました。

参加した竹内健登さん（けん と盛岡カレッジオブビジネス1年）は「きっと田舎だろうと思って来てみたら、実際に住んでいる方は、飲み屋さんが多いとか人が良いとか話していて、楽しそうに暮らしていた。そ

して、自分の仕事に誇りをもっていてカッコいいと思った。人生観にふれることができ、刺激を受けた」と目を輝かせました。



ギャラリー繁孝で大学生からの質問に答える先輩社員



真新しい車いすの乗り心地を確かめ、「いいねえ」と笑顔

車 御返地小、サントピアに車いす寄贈 いすの寄贈、10台目に

御返地小学校（中村美以子校長）は3月1日、特別養護老人ホームサントピア（小野寺悦夫施設長）に車いす1台を寄贈しました。同校は、毎年地域ぐるみで空き缶を集め、車いすに換える活動を行っており、今回で10台目となります。大沢孫蔵理事長は「長く丁寧に使わせていただきます」と感謝。訪れた3、4年生7人は合奏を披露し、利用者一人一人と握手。利用者らは「かわいいねえ」と児童の手をなでながら、うれしそうに目を細めました。

ア 第4回北いわて学生デザインファッションショー パレルの聖地、北いわて

北いわて学生デザインファッションショー in 二戸（（一社）北いわてアパレル産業振興会主催）は2月26日、市民文化会館で開かれました。県内の学生がデザインし県北の縫製事業者が形にした作品や事業者オリジナル製品、農業青年ユニフォームなどがショー形式で披露されました。縫製関係の会社に勤める常前京子さん（一戸町）は「会場を訪れたのは2回目。デザインも製品も素晴らしいですね」と感動の様子でした。



（株）二戸サントップ制作のウェディングドレス、タキシード

心 平成28年度県立二戸高等看護学院卒業証書授与式 に寄り添う看護師めざし

県立二戸高等看護学院（坂本隆学院長）の卒業証書授与式は3月3日、同校体育館で行われ、34人の卒業生が新たな一歩を踏み出しました。坂本学院長が一人一人に卒業証書を手渡し「研修などを通し看護には人間としての温かさも大事だと学んだはず。人にやさしく自分に厳しい看護師になって」と式辞。代表して小川幸恵さんが「悩んだとき互いに支え合い励まし合った35回生。患者の心に寄り添い信頼される看護師になれるよう精進します」と決意を述べました。



晴れやかな表情で卒業証書を受け取る学生



何色にしようかな～？ 使用済みてんぷら油からキャンドルづくり

体 体験しながら考えてみる

カシオペア環境フェスティバル（県北広域振興局、カシオペア環境研究会主催）は2月25日、シビックセンターで開かれ、親子連れなどが身近な地域の環境や環境問題について知識を深めました。この日は小学生によるエコキャラコンテストの表彰式、環境クイズのスタンプラリー、自然と触れ合うネイチャーゲームなどが企画され、カシオペア環境研究会の田家亘会長は「各ブースを見て、大人も子どもも関心を高めてもらえたら」と期待を寄せていました。



アンコールに応え「A列車で行こう」を演奏する GOLDNOTES

シ 温泉 JAZZ Vol. II ジャズの音色に酔いしれて

金田一温泉地域活性化プラン実行委員会青年部（大建宗徳部長）は2月25日、昨年に続き2回目となる「温泉 JAZZ」を、金田一温泉センターゆうゆう～らくで開きました。このコンサートのために結成したバンド「GOLD NOTES」は全14曲を披露。昼と夜のステージに会場した約150人は表情豊かな音の響きとリズムに酔いしれました。石倉忠義さんは「元々ジャズが好きで、市内で生演奏が聴ける機会はめったにないからうれしい」と笑みを広げました。

女性目線で新たな企画を提案

「にのへ空間を活用した遊び場の作り方」は3月5日、石切所公民館で開かれました。たらくさ(株)代表の柿原優紀さんが「地域の仲間とつくるハレの日」と題して基調講演を行ったあと、女性限定のワークショップにはIUターン者を含め16人が参加。地域の魅力、課題を出し合い、地域に欲しい“遊び”を提案。金田一温泉駅を活用した「YORIMICHI 駅」や、市民の森で食と音楽を楽しむ「にのへ食のキャラバン」など、新たな企画を発表しました。



女性の視点でさまざまなアイデアを出し合う参加者ら

商品化に向け、14品を新提案

二戸地域雇用創造協議会（藤原淳会長）は3月7日、二戸パークホテルで「地場産品を活かした新たなモデル商品発表会」を開催しました。4市町村の担当実践支援員が開発したモデル商品を提案。参加した事業者や生産者ら約50人は、試食しながら商品の特徴や工夫などを聞き、商品化について検討しました。金田一味菴舎の鹿糠久助さんは「味も作りもうまくまとめていておいしい。もう少し独創的なアレンジがあってもいいな」と、商品化に向け思いを巡らせていました。



牛、豚、鶏に合う3種のソースを試食する参加者



後藤さんは自身の経験を交え軽快に講演

ママを思いやり、笑顔の輪広げて

にのへ男女共同参画フォーラムは3月4日、シビックセンターで開かれ、市民など約50人が男性の育児参加、仕事との向き合い方について考えました。

NPO法人ファザリング・ジャパン岩手支部代表の後藤大平さんが「パパもママも地域も企業も！みんながハッピーになる男女共同参画」と題し、自身の体験談を交えながら講演。「ママの心に寄り添うことが何より大切」と話し、笑いあえる環境を作ること、自分の意識を変えることで家庭、仕事、地域が変わると呼びかけました。



上映後のトークショーで撮影時の様子などを紹介した久慈社長（右）

本酒への熱い思い、結集！

『南部美人』久慈浩介代表取締役社長が出演するドキュメンタリー映画「カンバイ！世界が恋する日本酒」の上映会が3月4日、二戸パークホテルで開かれ、市民など約150人が観賞しました。久慈社長は「世界13カ国で上映された本映画を、地元で観てもらえることはうれしい。二戸で栽培された米で仕込んだ酒は世界に進出している。日本人のアイデンティティをいま一度愛するきっかけにできれば」と呼びかけました。

料 NINOHE フレンドシップ・パーティー 理と遊びで交流深め

二戸地域在住の外国人と交流を深める NINOHE フレンドシップ・パーティー（市国際交流協会主催）は3月12日、金田一コミュニティセンターで開かれ、中国、フィリピンなど出身の外国人や地域住民など約60人が参加しました。

参加者は各グループに分かれて短角牛を使った鍋料理作りやめんこ、けん玉、紙風船など“日本の昔遊び”を一緒に楽しみながら、互いの文化への理解を深めました。



料理をしながら交流を楽しむ参加者たち



三大ミートを使った新作メニューを披露する関係者たち

店 にのへ三大ミート（牛・豚・鶏）新作メニュー発表会 舗でためして！新作メニュー

二戸市畜産協議会（漆原勝憲会長）は、三大ミートのおいしさや品質の良さを広く発信しようと新作メニューの開発を企画。そば居酒屋きんじ、レストランポヌール、酒処喰処 館、cafe 福、町家の食べ処 福わらし、金次屋の協力を得て3月9日、完成メニューを発表しました。佐助豚の特製角煮を作成したそば居酒屋きんじの昆清美店主は「肉や脂自体がおいしいので味付けはシンプルに。素材の味が引き立つよう工夫した」とのこだわりが。新作メニューは各店舗で提供中です。

家 獅子内ハルノさん、田口トワさん、祝 100 歳！ 族とともに、笑顔で迎えた 100 回目のバースデー

獅子内ハルノさん（福岡）は3月8日に、田口トワさん（浄法寺）は3月15日に100歳の誕生日を迎え、市からお祝い状と記念品が贈られました。

獅子内さんは下斗米の農家に生まれ、同じ地区の夫と結婚し4人の子どもをもうけました。とても働き者で夜遅くまで働き生計を支えました。現在は次男家族と6人暮らしで、週2回のデイサービスを楽しみにしているそうです。穏やかな性格で、ときどき昔のことを思い出してはうれしそうに話すという



市長が読み上げるお祝い状を笑顔で見つめる獅子内さん

獅子内さん。市長がお祝いに自宅を訪れると、にこにこ終始笑顔で、帰りも手を振り見送りました。

田口さんは一戸町出身で、結婚後は農家の仕事や養蚕の仕事をしながら5人の子どもを育てました。亡くなった夫のことを「たまげた稼ぐ人だった。いい人だったからきた（嫁いだの）」と、口元を手で隠しながら照れ笑い。現在は10人暮らしで、やしゃごの成長を楽しみにしています。長寿の秘訣は「少食で野菜を食べていた。肉は食べない」と話しました。



にぎやかで笑いが絶えない、0歳から100歳までの5世代家族

ニュース 教育委員長退任。教委新体制へ



感謝の思いを込めてがっちりと握手を交わす藤原市長（左）と元清川教育委員長（右）

平成 27 年 4 月 1 日に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、市ではことし 2 月 22 日から教育委員長と教育長を一本化した新体制に移行、それに伴い、教育委員長の職が廃止されました。

清川泰さんには、平成 23 年 2 月の就任以来、教育委員長として多大なご尽力をいただきました。2 月 21 日には退任式が行われ、清川さんは「人生の半分以上教育に携わり、委員長は 6 年間勤めました。この間、たくさんの人たちに背中を押してもらい、また市内教育機関の理解もあり、一つ一つ思いを形にできたことをうれしく思っている。合併後は特に、「学校」「行政」「地域」の連携が強まったように感じる。効果を上げるためには一方通行にならないことが大切。若い人たちには、自分の育ったところを忘れず、誇りを抱き続けて欲しい」と在任期間を振り返り、今後への期待を込めました。

藤原市長は「長年の尽力に感謝している。この間、福岡中の建設、いわて国体成功など多大な力添えをいただいた」と謝辞を述べました。

また、新制度移行後の教育長に鳩岡矩雄さん、新たに教育委員として槻館行男さんが任命されました。教育長の任期は平成 32 年 2 月 21 日までの 3 年間、槻館教育委員の任期は平成 33 年 2 月 21 日までの 4 年間です。



教育長に任命された鳩岡矩雄さん



教育委員に任命された槻館行男さん

ニュース 佐藤薫乃さん、文部科学大臣賞



今後の創作に意欲を見せる佐藤さん(左)

県立盛岡第三高校 3 年の佐藤薫乃さん(二戸市出身)は浄法寺漆を題材にした小説「うるわしの里」で全国高校文芸コンクール小説部門の最優秀賞と文部科学大臣賞を受賞しました。

佐藤さんは 2 月 23 日、市役所を訪れ喜びを報告。「作品を書くにあたり地元の文化を題材にしようと思っていた。自分で滴生舎などへ出向き、取材を重ねて書いた。浄法寺の祖母や近所の方も喜んでくれた」と振り返りました。藤原市長は浄法寺漆の賞状額をプレゼントし、「市にゆかりのある人の活躍はうれしい。ふるさとに誇りを持つ人を育てる点でも、この活躍は大変喜ばしい」とたたえました。

ニュース 御返地母の会、最後のお守り



お守りを届けた奥沢さん(後列右から 2 番目)と感謝する消防署員ら

御返地交通安全母の会(田口靖子会長)は 3 月 21 日、二戸消防署(横浜貞則署長)に交通安全のお守りを贈りました。

同会は昭和 54 年に設立され、交通安全教室や街頭指導などを行ってきましたが、会員数の減少などにより 4 月以降の活動を休止します。今回で最後となることから、例年の倍となる約 400 個を作製しました。二戸消防署を訪れた同会副会長の奥沢幸恵さんは「事故なく迅速に現場に向かってもらえたら」と手作りのお守りを手渡し、横浜署長は「早速車両につけ、今後もさらに気を引き締めていく」と感謝しました。

ニュース

市消防団(荒谷善正団長)は、昨年 7 月 24 日以降 6 カ月以上にわたり無火災が継続したことから岩手県知事表彰無火災表彰旗を授与されました。また、市婦人防火クラブ連絡協議会(荒谷恵美子会長)は、災害時の後方支援や防火思想の普及など長年の功績が認められ、日本消防協会会長表彰優良婦人消防隊に選ばれました。いずれも初の受章です。

各団体は 3 月 15 日に藤原市長へ報告。藤原市長は「W 受章おめでとう。日頃の防火思想の普及の成果だと思う。火災予防の推進に努めていただきたい」と激励しました。

初!! 6 カ月以上の火災ゼロで県知事表彰



受章を報告する各団体の関係者ら

まごみ訪問マッサージ
医療保険を使った訪問マッサージを行っています。患者様やご家族の方の不安を少しでも解消できます様、無料体験という形でマッサージ治療を体験して頂いています。ご不安や疑問に対して、納得頂けるまでご説明させて頂きます。
無料体験マッサージを行っています。まずはお電話ください。
☎0195-43-3170 家庭で出来るマッサージをご紹介しています。
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝祭日を除く)
【当社の施術者は全て国家資格取得者です。安心して施術をお任せ下さい。】
医療保険を使う場合は、医師の同意書が必要です。
【二戸店、九戸店、久慈店】 あんま・マッサージ・指圧師募集!
【お近くの店舗からお伺いたします。】 <http://www.magomi.com>
まごみのマッサージ動画配信中心! <http://www.magomi.com>

0歳児からのまつのまる
子育て支援“にこにこひろば”
えいご de あそび 月・火・木 曜日 うんどう あそび
8時半から13時半 (ランチタイムあり)
わらべうた ベビーマッサージ 水・金 曜日 ヒトミツク
10時から12時
まつのまるこども園 ☎028-5444
〒028-6101 二戸市福岡字橋場しあわせ通り19番地
この事業は、二戸市の委託を受けてまつのまるこども園が運営しています。

売地、売家、貸家 アパート探しています。
不動産情報は 住まい探しの店ピラス 検索
住まい探しの店 (株)ピラス 不動産部
二戸市福岡字中町 21 住宅地建物取引業免許 岩手県知事 (2)第 2421 号
TEL 0195-43-3800 【携帯: 090-2020-9515(田中)】
(社) 岩手県宅地建物取引業協会会員 東北地区不動産公正取引協議会加盟



久慈☆トピックス

祝★1周年 遊びにきてね♪もぐらんぴあ

4月23日で、再開から1年を迎えるもぐらんぴあ。22日と23日に一周年まつりを開催し、23日にはさかなクン「目からウロコトークショー」を行います。

クラゲ水槽の増設など、館内もリニューアルしてお待ちしています。震災を生き抜いたアオウミガメ・かめ吉くんにも会いにきてください。

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

営業時間 午前9時～午後6時

料金 一般700円、高校生・学生500円、小・中学生300円

問い合わせ先

久慈地下水族科学館もぐらんぴあ (☎0194-75-3551)



かめ吉くん

ニュース

地方創生の連携協定を締結



(左から) ㈱JTB東北堀内盛岡支店長、県立大学齋藤副学長、市長、議長、福岡高日時校長、福岡工高三田校長

市は3月15日、県立福岡高校、県立福岡工業高校、岩手県立大学、㈱JTB東北との地方創生の連携に関する協定を締結しました。これまでも、市と複数の金融機関、学校法人、商工会など産・学・官・金の12関係機関連携協定を締結し、公民連携によるまちづくりを進めているところですが、この連携により、地域の魅力を知り広い視野を持つグローバル人材の育成を進めるとともに、学生の新しい感性をまちづくりに生かし、地域を元気にする「人づくり」の好循環を作り出していきます。

求人情報

ハローワーク二戸

3月15日現在、ハローワーク二戸に申し込みのあった求人の中から掲載しました。求人に関する問い合わせは、ハローワーク二戸(石切所字荷渡6番地1 ☎23-3341)まで。(☎はパート)

◎ハローワークでは随時紹介を行っています。この求人の中には決定済みになっている場合がありますのであらかじめご了承ください。

職 種	事 業 所 名
土木工事現場代理人※別求人あり	㈱中館建設
看護師・准看護師<要資格> ※別求人あり	県立二戸病院
保育士<要資格>※別求人あり	(社福) くりの木会
自動車学校社員※別求人あり	(有)岩手県北自動車学校
レセプション※別求人あり	理美容室 es 二戸店
レジ・販売担当※別求人あり	㈱菅文
商工会共済福祉制度推進スタッフ	アクサ生命保険(株) 盛岡北営業所
介護職員<要資格>	(社福) 桂泉会 ケアハウスまべち川
訪問介護員<要資格> ※別求人あり	(社福) 二戸市社会福祉協議会
美容師<要資格>※別求人あり	㈱リリー (ルミエール)
調理補助スタッフ※別求人あり	中国料理 龍潭酒家
鮮魚加工員※別求人あり	魚心
葬祭スタッフ※別求人あり	㈱ケーエスエンタープライズ
警備スタッフ※別求人あり	昭和建設工業(株)
溶接技術者※別求人あり	山善鉄工建設(株)
製造作業員	㈱エコテックワールド岩手
修理(要経験)※別求人あり	東亜リース(株)二戸営業所

職 種	事 業 所 名
大型貸切バス運転手<要資格>	岩手北都交通(株)
タクシー乗務員<要資格>	㈱玉川観光タクシー
運転手※別求人あり	三八五エクスプレス(株) 二戸営業所
大型トレーラー運転手<要資格>(要経験)	(有)福田運送
大型運転手<要資格>(要経験) ※別求人あり	(有)堀幸運輸
重機オペレーター<要資格>	㈱フクタ
土木・建築作業員※別求人あり	㈱丹野組
土木作業員※別求人あり	㈱アルバライフ
配送作業員※別求人あり	二戸ガス(株)
クリーニング集配営業スタッフ	(有)つばめクリーニング
作業員兼運転手	(有)八紘カイハツ
看護職員<要資格>	☎(社福) カシオペア障連
介護員※別求人あり	☎(社福) 麗沢会
厨房補助員※別求人あり	☎二戸ロイヤルパレス(株)
厨房調理※別求人あり	☎(医) 青松会 (二戸クリニック)
運転代行員※別求人あり	☎(有)中山タクシー二戸支店 (カシオペアタクシー)
配達係	☎(有)さとう商事

にのへせレモニーホール・福岡セレモニーホールは
二戸玉泉院・福岡玉泉院へと会館名称が変わりました。
玉姫互助会員の方は変わらずご利用いただけます。

二戸玉泉院

〒028-5711
二戸市金田一字八ツ長30-6
TEL 0195-29-1600
FAX 0195-29-1611

福岡玉泉院

〒028-6101
二戸市福岡字下町10
TEL 0195-23-4440
FAX 0195-23-4443

広告のお申し込み、お問合せは

株式会社 ピラス

TEL 0195-43-3800

FAX 0195-43-3822

お知らせ

ブルーベリー栽培交流会

金田一温泉「湯ったり遊ったり悠々ブルーベリーファーム」では、二戸を代表する果物の1つ「ブルーベリー」に親しんでもらう機会として、ブルーベリー栽培交流会を開催します。ファームの樹に実際に触れてもらい、栽培方法の講座、加工品の試食などを行います。これからブルーベリーを育ててみたい人、既に育てている人など、どなたでも歓迎ですので、ぜひ参加ください。
日時 4月9日(日) 午後2時～3時
場所 金田一温泉「湯ったり遊ったり悠々ブルーベリーファーム」(金田一字長川40-1、亀磨神社そば)
問い合わせ先 事務局・中里 (☎090-4887-5125)

お知らせ

金田一三観音詣り^{まい}&縁日

よりんせ恒例の金田一三観音詣りを開催します。三観音を三年お参りすると願い事がかなうといわれています。
日時 4月23日(日) 午前8時30分～午後1時ころ
ルート 延命地藏尊→日の沢観音→天神山観音→舟沢観音
 ※延命地藏尊前を8時30分に出発します。出発時刻までに集合してください。途中参加も可
費用 300円(ガイド、特製観音木札、保険、てんぼ代込)
その他の催し物
 ▷ちっちゃな縁日(午前10時～午後3時、延命地藏尊前)
 ▷昔話(三観音詣り終了後、延命地藏尊)
 ▷ミニギャラリー(午前10時～午後3時、延命地藏尊近く)
問い合わせ先
 地域活動グループよりんせ金田一・嶋野 (☎27-4497)

お知らせ

山の写真展示会

福岡山好会(小野昌隆会長)では、二戸市民登山第55回目記念として、市民登山記念写真と会員各自の山の写真を展示します。平成29年度の福岡山好会山行計画表や山歩きの装備なども展示、紹介します。見に来てください。
会期 4月14日(金)～18日(火)
時間 午前10時～午後6時
場所 二戸ショッピングセンターニコア(カシオペアホール)
費用 無料
問い合わせ先 福岡山好会・小野 (☎22-1117)

お知らせ

がん患者・家族サロン「たんぽぽ」

県立二戸病院では、昨年7月にがん患者・家族サロン「たんぽぽ」を開所しました。がん患者さんやその家族が交流したり、パンフレットやインターネットでがんに関する情報を得る場として、自由に利用することができます。
サロン利用可能日時 平日、午前8時30分～午後5時
場所 二戸病院旧3階東病棟ダイコナー
相談日時 毎月第3水曜日、午前11時～午後2時30分
 ※専門職員が相談に応じます
4月の相談日イベント
【日時】 4月19日(水) 午後1時30分～2時
【内容】 腕のむくみ、足のむくみについて
問い合わせ先
 県立二戸病院地域医療福祉連携室 (☎23-2191)

ご厚志

ありがとうございます

【ふるさと納税 2月1日～28日受付分】
漆産業振興のために 20件＝370,000円
まちづくりのために 38件＝530,000円
教育のために 12件＝120,000円
福祉のために 4件＝40,000円
 以上、74名様より1,060,000円のご寄付をいただきました。ありがとうございます。ご芳名は市ホームページで紹介させていただきます。
【金田一保育所へ】
 ▷フィッティングテーブル6人用ワイド(ロータイプ)1台、
 ▷4人用机・A4型フラッシュメタリック1台＝金田一保育所父母の会(永田由美子会長)様より
 ▷東芝カセットVTR A-S99 1台＝永田正一様より

募集

農業委員を募集します

募集期間 4月10日(月)～5月9日(火)
任期 平成29年7月1日(土)～平成31年3月31日(日)
推薦、公募の手続き 農業委員会事務局、浄法寺総合支所内分室に備え付けの所定の様式(推薦書または応募書)に、必要事項を記入し提出してください。
人数 1人 ※地区の指定はありません
問い合わせ先 農業委員会事務局 (☎23-0181)

お知らせ

二戸青果市場「日曜朝市」開催

二戸青果市場は、昨年に引き続き「日曜朝市」を開催します。地元で採れた、新鮮な野菜や旬の食材をお得な価格でご用意しておりますので、ぜひご来場ください！
 また、市場のスペースで出店される人も募集しておりますので、お問い合わせください。

日曜朝市開催日(予定)

開催日	主な商品
4月23日	山菜、レタス、キュウリ、苗もの
5月21日	トマト、アスパラガス、キュウリ、苗もの、山菜
6月18日	サクランボ、白菜、レタス、切花、ニンニク
7月9日	サクランボ、切花、梅、タマネギ
9月17日	リンゴ、ブドウ、梨、キノコ、切花、桃、野菜各種
10月8日	リンゴ、キャベツ、梨、ブドウ、野菜各種
12月3日	リンゴ、渋柿、漬物、野菜各種

※時間は午前7時から10時まで(商品なくなり次第終了)
 ※天候などの都合により日程が変更になる場合があります
問い合わせ先 二戸青果市場 (☎23-7525)

お知らせ

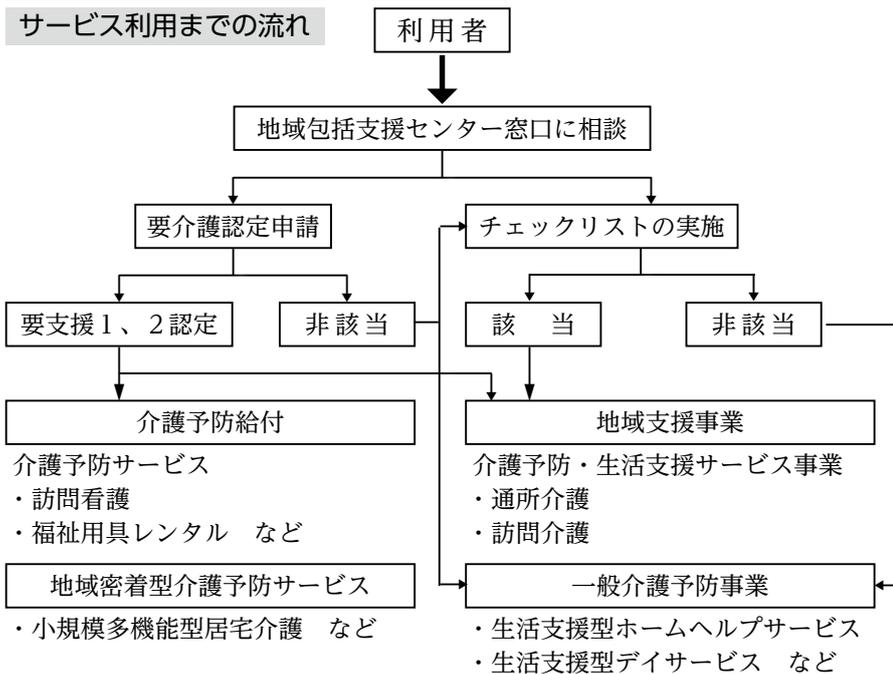
歯のテレホン相談

受付日時 4月18日(火) 午前10時～午後7時
受付内容 歯あるいはお口に関する悩みについてなんでも
回答時間 午後7時以降(受付時間にいったん相談を受け付けた後、折返し歯科医師より相談者に電話します)
相談料 無料(ただし、相談受付時の電話料は相談者負担)
相談電話番号 019-651-7341
問い合わせ先 岩手県保険医協会歯科部会 (☎019-651-7341)

お知らせ

介護予防・日常生活支援総合事業が始まります

サービス利用までの流れ



平成 29 年 4 月 1 日より介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業）が始まります。

総合事業とは、現在、要支援 1、2 の認定を受けて利用している介護予防訪問介護（ヘルパー）と介護予防通所介護（デイサービス）のサービスを介護保険給付から地域支援事業へ移行し、要支援 1、2 の人だけでなく、要支援の認定を受けなくてもサービスが利用できるようなるものです。

なお、すでに要支援 1、2 の認定を受け、サービスを利用している人は、利用中のサービスを引き続き利用できます。

問い合わせ先

福祉課（☎ 23-1313）、二戸市地域包括支援センター（☎ 23-0810）

お知らせ

循環バス回数券を販売

市の循環バスは、昨年 2 月から試験運行を行ってまいりましたが、おかげさまでたくさんの皆さんに利用いただいていることから、4 月より本格運行を開始します。

また、循環バスの回数券も、新たに販売を開始！ちょっとしたお出かけや買い物に、循環バスをご利用ください。

価格 大人（1 回 100 円）12 枚つづり 1,000 円
小学生（1 回 50 円）15 枚つづり 500 円

問い合わせ先 政策推進課（内線 313）

お知らせ

浄法寺診療所の診療時間変更

浄法寺診療所では、4 月から水曜日の診療時間が次のとおり変更になります。

	受付時間	診療時間
午前	8 時 30 分～ 11 時 30 分	9 時～ 11 時 40 分
午後	2 時 30 分～ 4 時 30 分	3 時～ 4 時 40 分

問い合わせ先 浄法寺診療所（☎ 38-2021）

二戸警察署のぴかっとニュース

春の地域安全運動

～なくそう犯罪 ふやそう笑顔 みんな大好き岩手県～

《春の地域安全運動》

4 月 6 日（木）～ 15 日（土）まで

《運動の重点》

1 特殊詐欺の被害防止

…平成 28 年中、県内での被害件数は 110 件（前年比 + 33 件）
※「ATM で返金する」は詐欺です！
携帯電話をかけながら ATM を操作している人は、特殊詐欺の被害者かもしれません。声掛けをして、すぐに 110 番しましょう。



※「電子マネーを買って支払え」は詐欺です！

2 鍵かけの励行

…岩手県では、鍵をかけずに住宅や車から物が盗まれたり、車・自転車自体が盗まれる割合が高くなっています。少しの間でも、離れるときは鍵をかけましょう。

3 子どもと女性の安全確保

…登下校時間帯に合わせて、通学路を散歩するだけでも、子どもを守る大きな効果があります。気楽に無理せず、自分のペースで見守り活動に協力をお願いします。



～プールでつながるコミュニケーション～

平成 29 年度水中運動教室

参加者募集！

水中での運動は身体への負担が少なく誰でも取り組みやすいエクササイズのひとつです。



平成 28 年度の水の中教室の様子

市体力づくり振興会では、健康づくりのため水中運動教室を開いており、平成 29 年度は時期を拡大。月 2 回、年間通して開催する予定です。

専門のコーチの指導による体操やウォーキングが中心で、参加者からは「ストレッチは自宅でも取り入れられる」「雰囲気もよく楽しい」という声が届いています。気軽な運動習慣、春からはじめてみませんか。

内容 温水プールでのウォーキング、体操など

日程 月 2 回水曜日（初回は 4 月 19 日）

※詳しくは問い合わせください

時間 午後 1 時～ 2 時

場所 二戸スイミングスクール

参加料 1 回 500 円 定員 各回 30 人

持ち物 水着、スイミングキャップ、バスタオル

申込期限 各回の 2 日前まで

問い合わせ、申込先

NPO スポーツウェルネス（☎ 33-4444）、
二戸市体力づくり振興会（生涯学習課内 内線 554）

いわて国体記念スポーツ交流

事業補助金

～スポーツを通じた交流に活用ください～

市は、交流人口の拡大や地域活性化につながるスポーツ大会、交流試合などを市内で開催する場合、経費の一部に対し補助金を交付しています。また、補助を活用しやすいよう宿泊する市外の選手の人数の要件が緩和されましたので、詳しくは問い合わせください。



スポーツによる地域間交流。写真は「バレーボールフェスタ 2017」（ことし 3 月）

対象団体 市内でスポーツ大会や交流試合などを実施する団体

対象事業 ①～④のすべてを満たす事業

①市内のスポーツ施設、教育施設を活用し行う事業

②大会などへ参加する市外の選手など 10 人以上が市内の宿泊施設に宿泊して行う事業

③大会などの日程が 2 日間以上の事業

④該当年度の 3 月 31 日までに完了する事業

補助額 1 人当たり 5 千円以内（上限 10 万円）

対象経費

①事業実施にかかる費用

②大会などへ参加する市外の選手などの宿泊費用

問い合わせ、申込先 生涯学習課（内線 554）

藤村 さきき さん（1 年）



タック式色版画：『ゆきあそび』

「ゆきだるまの顔（笑っているところ）が上手にできました！」

田中館 わく くん（3 年）



版画：『強い犬・まめ』

「ばくだんに負けない強い様子を表現しました！」

山館 ゆずき くん（5 年）



工作：『オリジナル G-SHOCK パズル』

「字をカクカクとデジタルっぽく描けたところが気に入っています！」



忍者の末裔

高尾善希著

天下泰平の徳川時代。戦になくなった忍者の子孫たちは、どんな生活をしていたのか？江戸城大奥に勤める伊賀者の日常が記録されていた古文書をもとに、江戸の下級武士の生活を細やかに記します。



蔡英文自伝

蔡英文著

激しい口調で議論している私の姿をテレビでみていた父が言った。「あんなふうに対手を追い詰めてはいけぬ。必ず逃げ道を作ってあげるように」新たな民主主義のリーダーの知られざる素顔。

〈その他の新刊〉▷タフな米国を取り戻せ（ドナルド・トランプ著）▷あなたの人生の意味（デイヴィッド・ブルック著）▷フンボルトの冒険（アンドレア・ウルフ著）▷小さな会社の稼ぐ技術（栢野克己著）▷スウガクってなんの役に立ちますか？（杉原厚吉著）▷紙と人との歴史 世界を動かしたメディアの物語（アレクサンダー・モンロー著）▷科学的に元気になる方法集めました（堀田秀吾著）▷母親力（森昌子著）▷私なりに絶景（宮田珠己著）▷電通事件（北健一著）

◆市立図書館「リサイクル市」

日時 4月22日（土）、23日（日）午前10時30分～11時30分
内容 貸し出しの終了した、2013、14年の雑誌をお譲りします

◆手づくり絵本展

＜平成28年度入賞作品＞



しゅんのぼうけん



食べごろきゅうりの物語

日時 5月4日（木）～7日（日）
内容 「岩手県手づくり絵本・紙芝居作品募集」の応募作品を展示します。入賞者、手づくり絵本教室に参加したみなさんの作品も展示します。世界に1冊だけの手作り絵本。この機会にぜひご覧ください。

〈今月の休館日〉◎市立図書館…4月10日、17日、24日、28日（館内整理日）、5月1日
◎浄法寺カシオペアセンター…4月10日、17日、24日、5月1日

問い合わせ先 市立図書館（☎23-3447）
浄法寺カシオペアセンター（☎38-4117）

がらくた 我楽多を作ろう会

～ まずは体験を！
一緒に陶芸を楽しみませんか～



平成28年度二戸市文化祭で展示された作品



活動の様子

こんにちは、「我楽多を作ろう会」です。「我楽多を作ろう会」は30年ほど前に結成された、昨今シルバー世代の趣味として人気の“陶芸サークル”です。会員は30代から80代までの20人。毎週水曜日、それぞれが都合のいい時間に集まり、楽しく活動しています。作った作品は、11月の二戸市文化祭で展示します。初めての人、体験だけでも大歓迎！お友達も誘って一緒に陶芸を始めませんか？

「我楽多を作ろう会」
会長名 高橋 信 会員 20人
活動日 毎週水曜日午前10時～午後5時
場所 中央公民館
問い合わせ、入会申込先
中央公民館（☎23-3870）

きらり! No.13 明日の風



後藤 佐紀子さん(27歳)
長く愛される
漆器づくりがしたい

◎今回は、滴生舎に勤務する後藤佐紀子さんを紹介します。

―勤めてどれくらいですか

9月目です。漆の木の育成から漆器づくりまで一貫しているこの地に惹かれて塗師の仕事につきました。

―現在、どんな仕事をしていますか

「塗り」や「研ぎ」など漆器製作しています。それと、作業道具も手作りのものがあり、今は作業台の上板を作っています。

―趣味は

映画、読書、旅すること。雪が少なくなってきたので、若手、青森と、いろいろな所に足をのびたいです。

―自己分析するとどんな人ですか

頑固かな。知り合いからは「へんなトコ」にこだわりのあるよね〜と言われることも。そんなところも仕事に活かせたらと思っています。

―理想の男性のタイプを教えてください

好奇心のある人。漆器を大切にしてくれる人。

―将来の夢や、目標は

漆器づくりに携わっていきたいです。やりたいことをためていって、「その時」が来たら、試してみたいと思っています。

―あなたにとって「三市」とは?

人は温かいし、食べ物がおいしいですね。肉、野菜、とにかくおいしくて、よく産直に行きます。

―これまでとまったく違う職種に不安もありましたが、来てよかった。楽しく思っているし、やりがいも感じています。

―一言メッセージを!

浄法寺漆の器の、手になじむ感触やなめらかさを、滴生舎でぜひ感じてみてください!

◎コーナー「きらり!明日の風」では、市内で働く若い力を募集しています。自薦・他薦は問いません。問い合わせ、応募先は情報管理室 (E-Mail: jouhou@city.ninohe.iwate.jp) まで。

こみゆに Tea たいむ

118杯目



男女共同参画サポーター 養成講座受講者募集!

「平成29年度男女共同参画サポーター養成講座」の受講者を募集します。男女共同参画社会づくりへの取り組み、地域における社会活動やボランティア活動に興味・関心がある人の応募をお待ちしています。

実施期間 5月〜10月(全7回)

場所 いわて県民活動交流センター(アイーナ) ほか

内容 男女共同参画の視点、理解を深める講座など

受講料 無料(ただしテキスト代1500円は自己負担)

旅費 市の規定の範囲でお支払いします

託児 会場には託児コーナーを用意していますので、子育て中の人でも受講できます。

(対象は1歳程度から就学前の幼児)

募集対象、人数 18歳以上で市内在住の人、1人(学生も可)

申込期限 5月1日(月)

問い合わせ、申込先 政策推進課(内線324)

平成28年度 「宝を生かしたまちづくり賞」

市は、宝を生かしたまちづくり条例の基本理念に基づき、宝を生かし、良好なまちづくりに寄与した市民および団体を対象に「宝を生かしたまちづくり賞」を授与しています。

平成28年度は、福岡小学校科学クラブが受賞。3月25日、二戸シビックセンターで授賞式が行われました。

福岡小科学クラブは平成5年から、二戸市薬剤師会環境委員会の指導のもと、白鳥川の水生生物と水質調査、学習発表会での調査結果の報告を行い、およそ23年間にわたり、水資源に関する普及啓発、調査研究に取り組んできました。

活動が始まった当時の白鳥川は、「生活排水対策重点地域」の指定を受けるほど、水質汚濁が深刻な状態でした。このような状況を改善しようと

継続し取り組んだ活動は、保護者や市民の意識変化につながり、平成28年3月には生活排水対策重点地域の指定が解除されるなど地道な活動が大きく実を結びました。



表彰を受け取る福岡小科学クラブの児童

Data ~2月末日分

人の動き

人 □ 27,947 人 (△ 46)
 うち男 13,190 人 (△ 12)
 女 14,757 人 (△ 34)
 世帯数 11,865 世帯 (△ 6)
 出生 12 人 (男 6・女 6)
 死亡 40 人 (男 17・女 23)
 転入 29 人・転出 46 人

交通事故

人身事故 6 件 (9 件)
 死者 0 人 (0 人)
 負傷者 10 人 (14 人)
 物損事故 43 件 (98 件)
 () は 1 月からの累計

火災・救急

火災出動 0 件 (0 件)
 救急出動 97 件 (202 件)
 () は 1 月からの累計

■ 空気が乾燥し、火災が起こりやすい季節です。暖房器具の使用時など、火の元の管理は十分に行いましょう。

飲酒運転検挙者

福岡地区 60 代男性
 石切所地区 50 代男性
 1 月からの累計 2 人
 (対前年比 2 人)

休日当番医 ※広報発行後に当番医が変更になる場合があります 当日の新聞などで確認してください

月	日	休日救急当番医 (午前9時～午後5時)	歯科当番医 (午前9時～正午)
4月	2日	むらかみ医院いたみのクリニック 軽米町・☎ 48-1500	国香歯科医院 福岡・☎ 23-2223
	9日	よこもり眼科クリニック 堀野・☎ 22-2230	菅原歯科クリニック 福岡・☎ 23-1180
	16日	千葉耳鼻咽喉科医院 福岡・☎ 23-2009	こしみず歯科クリニック 一戸町・☎ 33-4618
	23日	小野寺クリニック 軽米町・☎ 46-2822	渡辺歯科医院 堀野・☎ 23-2052
	29日	おりそ内科循環器クリニック 福岡・☎ 22-2251	國香歯科医院 石切所・☎ 23-2764
	30日	浄法寺診療所 浄法寺・☎ 38-2021	森川歯科医院 堀野・☎ 23-6361
5月	3日	松井内科医院 一戸町・☎ 33-2201	右門歯科クリニック 浄法寺・☎ 38-2288
	4日	菅整形外科皮膚科クリニック 石切所・☎ 23-7311	沢藤歯科医院 堀野・☎ 25-4002
	5日	川村医院 福岡・☎ 23-3252	ムカイダ歯科クリニック 軽米町・☎ 46-4636
	7日	いちのへ内科クリニック 一戸町・☎ 33-2701	ますだ歯科クリニック 石切所・☎ 26-8282

こちら編集室

春 めいてきましたね。日差しがきらきら輝いて、花が咲き始めるこの季節が大好きです❀ (花粉症の人には最悪かもしれませんが…) 同時に、出会いと別れの季節でもありますね。人事異動で相方が異動に(涙) 小保内さん、1年間本当にありがとう!! (おおもり) ーのたびの人事異動で、広報担当を卒業することになりました。 ー取材先では、たくさんの方から温かい気持ち、笑い… たまにご飯 笑 などいただきながらとても良くていただきました。ありがとうございます! 春からは男性編集者のワイルドな紙面も期待できますよ～!引き続き「広報にのへ」をよろしく願いいたします (おぼない)



「健康に気を付けて頑張る」との思いを込めメッセージをつづった目時稚子さん(石切所)(右)返事を書いた丹野愛永さん(福岡高3年)(左)はこの春から就職し、二戸を旅立ちます

旅立つ孫へメッセージ

「ふるさと二戸応援団」(市観光協会、JR二戸駅、IGRいわて銀河鉄道(株)、二戸市ふるさと振興(株)、カシオペアFMなどで構成)は昨年に引き続き、ふるさとを旅立つ人に向けたメッセージボードを二戸駅構内に設置しました。

メッセージは市民から公募し、祖父母から孫へ、孫から祖父母へと二つのメッセージがつづられています。駅を訪れた人たちが自由に応援メッセージや思い出の写真を貼ることができるボードも併設。花びらをかたどったメッセージカードに書き込まれたエールや感謝の言葉が旅立つ人を温かく見送りました。

ふるさと 郷里はいつでもここにある

ふるさと応援動画「茶色い弁当」

市は、ふるさとを離れて暮らす皆さん、そして二戸市を応援したい皆さんと二戸市をつなぐことを目的に、ふるさと応援動画を制作しました。

「茶色い弁当」と名づけられた約6分の動画は、金田一生まれの主人公・千穂が祖母の作る郷土料理「煮しめ」とともに成長していく過程を描いたストーリー仕立ての内容で展開していきます。金田一温泉駅や金田一中学校などで撮影を行い、市内各地や二戸各地の風景が紹介されています。

市は、今回制作した動画を活用し「二戸市」の魅力を全国に発信していきます。

また、動画は無料動画配信サイトYouTubeに配信しており、イベントや二戸市のPRに広く活用いただけるようDVDの貸し出しも行います。問い合わせは、商工観光流通課(☎43-3213)まで。



QRコードはこちら➔



YouTubeのアドレス

URL <https://youtu.be/mx3sDvt1vCk>